

南  
中

# 校友会だより

第10号

三郷市立南中学校校友会

校友会 HP のアドレス <http://www.misatominamikoukai.com/>

## 「こうゆう(校友・交遊)広場」を新設

この度、広報部では会員皆様の声をお届けし交流を深めていただければとの思いから「こうゆう広場」を新設しました。

初回は2名の会員の方に寄稿をお願いいたしました。

今後も会員皆様のつながりが広がり、深まりますよう会員の方の率直な思いをお伝えしていきたいと思っております。

### 南雲 様より

人生において中学生の時期が心身ともに一番大切な時ではないかと思うと同時にこの時期こそ思考力や記憶力が最も高いのではないのでしょうか。将棋の羽生善治氏や藤井聡太君もこの時期に努力と記憶力により最も伸びたものと考えます。江戸期には一律ではありませんが、今の中学生年代に「元服する」と本で読んだ記憶があります。子供から大人へと成長の変わり目なのでしょう。現中学生には、今、良き友人をたくさん作ってほしいと思います。自らの回顧となりますが傘寿の今日でも、年賀状などで励ましあっています。

一方、教育用器材も時の経過とともに修理もしくは新しくせねばならない物もあるのでしょうか。その一部に地域の方々の支援を快く役立ててほしいと考えます。このような大切な時期に校友会活動を創意されました役員の方々に深く敬意を表します。

### 伊藤 様より

現在、八潮市立大原中学校で特別支援学級と卓球部を担当しています。1980年4月、南中学校から始まった教員人生は私の礎です。10年間の出来事の多くを今でもはっきり憶えています。柔道部顧問、黒帯の生徒もおり白帯の私は夏休みに講道館へ通い黒帯をとりました。他校への練習試合のために9人乗りのワンボックスカーを中古で購入、1度だけ黒帯の生徒が5人揃い県大会でベスト8に入りました。一方、保護者と連携し生徒指導に費やした時間も少なくありませんでした。家出した生徒を保護者と共に松戸に探しに、深夜バイクで暴走する生徒を車で追跡したこともありました。それから第1回目の南中祭の感動を味わうことができました。夜の反省会では、多くの教員が涙していました。偶然にも校友会設立1年目、南中最後の年3年担任をした学年が金町でクラス会を開いてくれました。生徒から教師から保護者から地域から学んだことは今に生きています。

## 校長あいさつ

4月に第22代校長として着任しました 小堺 正之 と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

保護者の皆様、地域の皆様の御支援をいただきながら、概ね良い状況で本校の教育活動も軌道に乗り始めております。

南中の校友会の存在は他校で勤務しているころから当時の南中の校長先生方から伺っておりました。南中の学校教育活動を様々な面で支えていただいている地域の皆様による心強い組織であること、さらには御支援いただいた具体的な内容についても話の中に出てきました。

先日の理事会の中でも、南中生のためにより良い支援をとお考えいただいていることが大変よくわかり、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

今後とも本校生徒への御支援をよろしくお願いいたします。

## ご存知ですか？

### =南中体育館は三郷市と同じ50歳!!=

昭和47年5月3日。完成したばかりの体育館では市制施行記念式典が盛大に行われました。そして、記念事業の一環として南中生徒代表により「三郷市民の歌」が披露されました。そのコーラスに参加していた会員さんは、「はずむようなメロディーとともに、まばゆいばかりの式場の光景を今でも覚えています」と話されていました。

半世紀にもわたり、見守ってこられた会員さんのように、これからは生徒さんたちが南中学校の新しい伝統を紡いでいってくださることでしょう。

